

こんにちは。米森美咲です。2月から急に暖かくなりましたね。頂上に雪を残した山と、澄みわたる青空のコントラストは本当に美しく、思わず足を止めて見入ってしまいます。春はどこを撮影しようかとワクワクしています。

九州から引越してきた私は、この冬の寒さに慣れず家にこもりがちでした。雪景色の撮影も「もっと撮りたい」と思いながら、ほどほどで終わってしまいました。来年こそは寒さに負けず、八峰町の冬の美しさもたくさん記録できるようにしたいです。

さて、1月には「しごとーいはつぽう」というイベントに、準備段階から当日の運営まで深く関わらせていただきました。当日は、子どもたちがさまざまな仕事を体験し、報酬として受け取った仮想通貨のお金で買い物を楽しんでいました。中でも、税務署の仕事に夢中になり、ずっと税金徴収を担当していた子どもの姿が印象的でした。「何を好きになるかは大人にはわからないものだな」と、微笑ましく感じた瞬間でした。

ご協力くださった皆さまに、心より感謝申し上げます。

2月には、協力隊の仲間である木村さんと来年度の活動について話し合いました。企業、自治体、町民の皆さまと連携しながら、「やってよかった」と実感していただける取り組みとは何かを考える日々です。2026年1月からは活動2年目を迎えます。1年目は町を知るために様々な取り組みにチャレンジしてきましたが、今後は力を注ぐべきことに集中していきたいと考えています。その一つとして、役場の公式LINEや観光電子パンフレットなど、町が整えてきたツールをより活かすための動画づくりに挑戦したいと思っています。文章や写真だけでは伝わりにくい部分を、動画を通して分かりやすくお届けできれば嬉しいです。

動画制作をしながらも、引き続き町の行事に積極的に参加しながら、皆さまと一緒に町おこしを考え、発信や制作の面で少しでもお役に立てるよう努めてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



こんにちは 赤ちゃん

鎌田 悟 (中浜)

【陽平・美里 長男】

高杉 華楓 (大沢)

【真世・華純 長女】



おくやみ

銭谷 和子 (87) 水沢上

加賀谷 イサ (92) 石川

米森 美智子 (81) 稲子沢

藤原 政浩 (58) 浜田

伊藤 サツ (73) 岩子

山内 きの (93) 立石

善意をありがとう

(敬称略)

八峰町社会福祉協議会へ
【香典返しにかえて】

福士 正信 (外林)

亡母 フサ

塚本 一 (カッチキ台)

亡母 キサコ

木元 明美 (樺台)

亡母 稲田京子

工藤 金悦 (浜田)

亡妻 ちえみ

千葉 カツヨ (中浜)

亡夫 良一

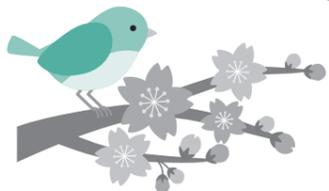
米森 恒夫 (石川)

亡妻 マサ子

加賀谷 睦子 (石川)

亡母 イサ

厚くお礼申し上げます。に、故人のご冥福をお祈りいたします。



入札結果をお知らせします!!

町で行った入札において、予定金額が130万円以上のものについて、お知らせします

2月3日入札分

○八峰町役場庁舎非常用照明LED化修繕 (2/2)

契約金額 809,600円 (落札率35.45%)

請負業者 武内商店(株)

人の動き

(2月28日現在)



人口 5,843人 (10人減)
男 2,782人 (2人減)
女 3,061人 (8人減)

異動内訳

出生 2人

死亡 11人

転入 4人

転出 5人

世帯数 2,894世帯 (2世帯増)

() の数字は前月との比較。この数字は住民基本台帳に基づいています。(外国人を含む)

しらかみ整骨院

〒018-2621 秋田県山本郡八峰町八森字茶の沢141-7
TEL・FAX 0185-74-5678

首、肩、腰、膝などの痛み、産後の骨盤矯正、児童の側弯症、他、あなたの気になるその痛み何でもお気軽にご相談下さい。歩けない方、車の無い方、出張承ります。

おらほの館

今月の旬情報

もうすぐ山から春の便りが...

八峰町峰浜沼田「道の駅」となり 76-4649

お薬のこと、健康のこと...etc

何でもご相談ください!

皆川薬局

八峰町峰浜水沢字稲荷堂後120-6
TEL.76-2052・FAX.76-2199

営業時間 8:00~18:00 / 休業日 日曜日・祝祭日



～伸びゆく若芽に 温かいシャワーを～

早いもので、いよいよ年度の切り替わりの時期となりました。この3月から4月にかけては、いろいろなかたちで、一つの区切りを迎える人も少なくないと思います。中には、進学や就職、転居などにより、これまでとは生活環境が大きく変わってしまう人もいるかもしれません。よしんば、身の回りに特に大きな変化はないという人であっても、4月の声を聞くと、何となく心があらたまる思いをするのではないのでしょうか。

子どもたちにとっては、進学や進級などを間近に控え、新たなやる気の芽生えとともに、快い緊張感に包まれていることと思います。特に、この3月に卒園・卒業を終えた子どもたちにとっては、4月からの新しい学校生活にワクワク心を躍らせていることでしょう。正直、ちょっぴり不安もあるのかな?でも、大丈夫。大丈夫。

さて、地域の皆さんにお願いです。このあと新し

いステージに一步を踏み出す八峰の子どもたちに、機会をとらえて、温かい心と言葉のシャワーをたっぷりかけてあげてくださいますか。この時期の子どもたちは、今まさに大地から顔を出した春の若芽のようなものです。「行ってらっしゃい!」「お帰り。学校は楽しかった?」「いつも元気だね。その調子でがんばってね」...

このような、皆さんとのちょっとした触れ合いは、子どもたちの心の中に、さらなる活力と勇気をもたらしてくれるでしょうし、地域の皆さんが、いつも自分たちを見守り、支えてくれているということ、強く受け止めることができる機会となるはずです。子どもたちにすれば、なんとも心強く、ありがたいことでしょうか。そのうえで、私たち大人も、はつらつとした子どもたちから、元気と笑顔を分けてもらえたら最高ですね。

八峰町コミュニティ・スクールでは、令和8年度も、「みんなが協働し、町ぐるみで子どもたちを育てる」の基本理念に基づき、「八峰町で学び、育つ喜び」を一人でも多くの子どもたちが実感できるよう取り組んでまいります。次年度も、引き続き、地域の皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

(文責 CSD 工藤 克弥)